

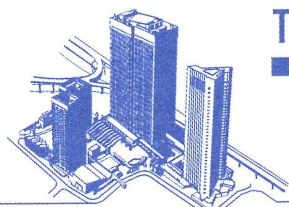


Rotary International

SERVICE Above Self

超我の奉仕

2005～2006年度・国際ロータリーテーマ
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

東京新南ロータリークラブ

No.888/2005.11.18

例会日/毎週金曜日12:30

例会場/東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel /03-3505-5976

Fax /03-3505-6004

E-mail/new-south@h9.dion.ne.jp

http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth

Weekly Report

東京新南ロータリークラブ週報 「全員参加で実行しよう」

2005～2006年度・東京新南ロータリークラブテーマ/小杉修造会長

●本日の例会/2005年11月18日第909回例会

卓話

「日本の助成団体について」

財団法人三菱財団 常務理事 石崎 登氏

(紹介者 四分一会員)

●先週報告/11月11日第908回例会

卓話

『「改革」としての郵政民営化法』

総務省大臣官房審議官 綱木 雅敏氏

(紹介者 四分一会員)



職業奉仕委員会報告(村山委員長)

第2590地区制作「職業奉仕ビデオ ～元気な日本・北原照久&中田宏が熱く語る～」を購入しました。ご希望の方は事務局へお申し出下さい。

広報委員会報告(塚田委員長)

先日風の子会主催「障害者は外に出よう」にご参加の皆様、その際撮った写真の提供を広報委員会へお願い致します。広報活動として使わせて頂きます。よろしくお願い致します。

親睦活動委員会報告(西澤民夫委員長)

忘年家族会[12/1(木)都ホテル東京]へのご家族・ゲストの申込みは11月24日までに、また会費(ご家族・ゲスト他15,000円、中学生以下7,000円、小学生3,000円)の振込みも併せてお願い致します。

慶事披露:誕生日祝/荒川欣也君(11月12日)

出席報告:会員52名/出席31名・欠席21名(出席規定免除者5名)
ビジター 3名



風の子会主催第12回障害者は外に出よう参加報告

11月3日(木)風の子会主催「障害者は外に出よう」が開催されました。今回のサブタイトル「一に横浜、二に交流、三、四がなくて五に十番」のもと参加者(132名)が15の班に分かれ、ひと班8～9名で構成され、内2～3名の障害を持った方が入ります。

10月29日(土)事前打ち合わせ会にて今回参加者の皆さんとお会いし、リーダーをまじえOさん、Wさんの希望で所要時間・ルート等を検討し、中華街と山下公園に決定。主催者より当日の留意点、注意事項等説明を受けた。

11月3日、集合場所の渋谷駅ハチ公前に行く前に、私達のグループのWさんを白金の森へ迎えに行き、徒歩にてJR目黒駅へ向かった。私達はここで驚いた。駅ビルは最近再開発されたにもかかわらず、障害者用エレベーターが正面のわかりやすい場所になく、案内表示はあるものの利便性のよい場所にあるとは思えない所がありました。エレベーターで改札口へ降り、駅員さんにホームに昇るエレベーターはと尋ねると、エスカレーターしかありませんとの答え!!驚きと、なぜ?!車椅子で昇りのエスカレーターに乗ると斜めになってしまい、危険を伴う。車椅子が水平にならない為、不安定な状態での移動にWさんの顔は幾分強張っており、ホームに着いてWさんに「怖かったね」と声を掛けたらにこやかに笑ってくれました。

彼らと一緒に行動して、同じ目線で改めて周囲を見たとき、その不便さに初めて普段感じた事のない憤りを覚えました。

渋谷駅から中華街までは東横線を利用。乗車の際の、駅員さんの親切かつ丁寧な対応にバリアフリーに対する意識の違いが見受けられました。そして待ちかねた中華街での昼食。食通の開高健がこよなく愛したというチャーシューの美味しい店『金陵酒家』。店の温かいもてなし、美味しい料理に舌鼓。山下公園では、大道芸や開催中の横浜トリエンナーレで芸術の秋の穏やかなときを堪能しました。

秋空のように澄み切ったさわやかな思いと、感謝の気持ちで過ごした一日でした。

また次回も家族と共に参加させて頂こうと思います。

参加者:小杉、渡部、入沢、福島、橋本、村上、西澤、庄司、田村、田村光代、吉岡、尾上、岩上、岩上由佳、高須、松永、椎名(17名、敬称略)

(椎名康允記)



当クラブ会員
コリトレール株式会社代表 墨屋 勇



私は、「医食動楽同源」という言葉を考えました。この言葉は、人間が健康に生きていく中で、なくてはならない重要な4つの要素を示しています。

4つの要素とは、鍼灸治療をはじめとする東洋医学の「医」、薬膳の「食」、スポーツなどの「動」、エンターテインメントの「楽」のことです。人間は誰もが、病気になれば医者のもとで治療を受けますし、毎日食事をとって体を維持します。そして、スポーツをして体を動かし、音楽などのエンターテインメントを楽しみます。持って生まれた体の状態を楽にしてカラダ美人になることは、とても大事なことです。

これら4つの要素は、すべて「気」というものに関係しています。「気」をめぐらせて気のパワーを最大限に生かせば「医」「食」「動」「楽」のすべてが整い、細胞がよみがえり、カラダ美人になることができます。例えば、中国に伝わる「薬膳」にも、この「医食道楽」の考え方が生きています。体によいものをおいしく食べ、楽しく食事することが重要となります。薬膳は、病気を内側から癒し、予防することを目的としています。食療法という、人の体に望ましい治療法のひとつです。

さて、あなたの体はこっていませんか？東洋医学では「こり」という症状は、「気」の不調を事前に知らせる注意信号だと考えます。みなさんにも経験があると思いますが、大きな病気の前には、必ず体に何らかの前兆が現れます。例えば、最近よく腰が痛む、肩がこる、何となく足がだるい、顔がはれぼったい、むくみ、首がまわらない…。そんな症状が現れたら、それは病気の前兆なのです。そのほかにも、女性特有の冷えや便秘、パソコンや携帯電話の画面を長時間見すぎて起こる目の疲れなどを「いつものことだから」などと軽く見ないで、自分で気をめぐらせてみて欲しいのです。

私が1983年に来日してからすでに20年以上がたちました。今の日本人は、私が日本に来たばかりの頃と比べ、疲れているように見えます。日本では花粉症や、アトピー性皮膚炎などのアレルギー性の病気が増えていることから、私達の体はかなりのストレスを抱えていることがわかります。文明の発達によって、それまでのように使われることのなくなった足腰や腕の筋肉は衰え、そのため、ちょっとしたことで炎症などの異常が起きやすくなっています。

時代や環境の変化と共に、人間の体も変わってきています。その変化にどう対応するべきでしょうか。第一に、自分の体の発する注意信号に意識を向け、疲れを翌日まで持ち越さないようにしたいもの。みなさんには、病気になる前にこりをほぐして、健康な毎日を送って欲しいと切に願うのです。

そこで私がみなさんに提案したいのは「病気になってから医者に行く」のではなく、日常の生活の中でこりをほぐして血液の循環をよくすることです。「体内の『気』をよくめぐらせて、病気の予防をする」事を心がけること。

東洋医学の「医」は、病院に行かなくても、自分の手で自分の体を元気にすることが出来るのです。毎日の生活に「食」「動」「楽」を取り入れて「気」をめぐらせ快適な生活を送って下さい。

●次週予告／11月25日第910回例会

◎卓話予定『そこにある小さな灯火』

青山学院大学大学院
経済学研究科博士後期課程 山元京子氏
(紹介者 松永会員)



11月11日／18件32,000円／本年度累計498,500円
多額のご寄付を有難うございました。(敬称略)

四分一勝／綱木さん今日はよろしく。松永秀和／今年の今頃交通事故にあって丁度一年がたちました。お蔭様で後遺症もありません。武下朗／福島賢哉／石井謙次／岩上義明／吉岡琢磨／庄司泰典／尾関武男／渡部さんニコニコご苦労様です。橋本年男／渡部さんお疲れ様です。西澤さん写真ありがとうございました。小原健／秋花粉症だと判明しました。薬がすぐ効きました。さわやかです。勝山洋光／久々の例会です。高須康有／例会欠席が続きすみません。土屋東一／秋冷の候になったようです。風邪など召しませぬように。大日方真／久しぶり、麻布RCにメークアップしてきました。よいクラブになったと思いました。渡部一元／今日も又、皆ニコニコ、ニコニコだ。西澤さん写真ありがとうございました。(紙面の都合でコメントを纏め省略させて頂きました。)

2005年11月定例理事会議事録

日時 2005年11月4日(金)例会後13:40～14:50

場所 東京全日空ホテル 1F かすみ

出席者 小杉、土屋、荒木、早川、村山、吉岡、小原、福島、
竹本(名称変更実行委員会)(敬称略・順不同)

決議事項

1. 忘年家族会・ポスター印刷を承認。

2. 2007年7月来日青少年交換学生の受入れを承認。

地区より2006年7月来日青少年交換学生の受入れ要請に対して、当クラブはクラブ名称変更、20周年記念行事等を控え、クラブ財政が逼迫しているため、受入れ延期を申し出た。それに対して地区より、2007年度受入れ予定の東京レインボー RCに受入れ年度変更の依頼をしてはとのご指示があり、東京レインボー RCへそのお願いをしたが、東京レインボー RCからは断られました。

そしてこの度、地区末松青少年交換委員長より、東京成城RC(山の手A)と東京城南RC(山の手B)に2006年7月来日青少年交換学生を受入れて頂きましたとのご報告と、2007年7月来日青少年交換学生の受入れについての要請があった。

3. 識字率向上運動「ユネスコ世界寺小屋運動」に、社会奉仕委員会費より5,000円の寄付を承認。

4. 出席規定適用の免除の件／小瀬雅亮君

クラブ定款第8条第3節(b)により、同君の出席規定を2005年10月7日例会より免除することを承認。[誕生日(1960. 3. 1) 75歳、ロータリー歴(1989.10. 6入会) 16年]

5. 2006年2月24日夜間例会プログラム(案)、チャリティバザー開催を承認。この件につき、次週関連委員会と打ち合わせをする。

報告事項

1. 名称変更実行委員会／東京赤坂RCバナーの件

2. 会長報告／2007～2009年度RI理事指名の件

[小沢一彦氏(横須賀RC)]

3. 幹事報告

①新会員・伊藤文武君のカウンセラーに入沢頼二君を指名。

②ポリオ撲滅「東京グレイス会・チャリティコンサート」は、週報へ掲載。(チケット代(9,000円)の30%がポリオ撲滅に寄付)

4. 会計報告／2005年10月末報告

5. 社会奉仕委員会報告(幹事より)

風の子会主催障害者は外に出よう(11/3)参加は、メークアップ扱いとする。RI広報賞を検討する。

6. 国際奉仕委員会報告／米国ハリケーン災害義捐金50,000円地区へ送金済み。

7. 職業奉仕委員会報告／第2590地区制作「職業奉仕ビデオ」(2,500円)購入の件